

# 令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	124	学校名	仙台市立愛子小学校	校長名	梶原 智
------	-----	-----	-----------	-----	------

## 1 取組のテーマ、タイトル

「愛子こどもの森」での自然体験活動



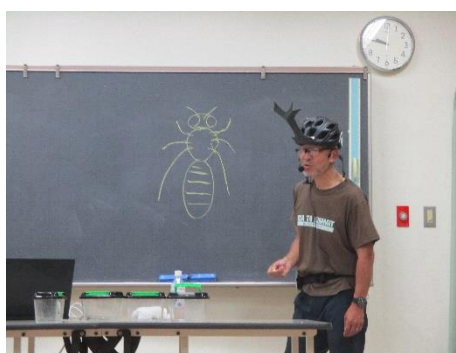
## 2 取組の紹介

愛子小学校には、「愛子こどもの森」という地域の地権者の方々から借り受けた森があります。学校に隣接しており、子供たちは自然に関わる様々な学習活動を行っています。

愛子の森での学習は、「愛子こどもの森 森の応援団 愛子ハグリッツ」の皆さんにお手伝いいただくことで、普段の生活の中では体験できない活動を行うことができます。毎年3年生が、総合的な学習の時間に「こどもの森の番人」として、森を題材とした様々な活動に取り組んでいます。

今年度も、ハグリッツさんから講師を迎え、マイツリーを決め年間を通してその木の観察をする活動、くるみの違いを観察する活動、きのこの植菌や観察をする活動、カブトムシと触れ合う活動、森の生態系について考える活動などを展開しました。子供たちは、一年を通して森での季節の変化に触れ、自然の豊かさを直に感じることができました。

「愛子こどもの森」は、総合的な学習の時間だけでなく、低学年の生活科や特別支援学級の生活単元学習、ハグリッツさんが主催する休日の親子参加型の森の観察イベントなどにも活用されています。



## 3 取組の成果（児童生徒の変容）

愛子小学校の子供たちにとって愛子の森は地域の親しみのある身近な場所です。そこでの活動は、子供たちの楽しみでもあります。3年生では、総合的な学習の時間の柱に設定し、年間を通して様々な活動に意欲的に取り組みました。活動を通して愛子の森の豊かさを学び、また、自然を大切にしようとする気持ちを育成することができました。